

「2014（平成 26）年度はがきでコミュニケーション全国発表大会」応募要項

1 目的

日本郵便株式会社で配布している「手紙の書き方体験授業用セット」（授業用テキスト、指導書等）を使用した授業において、実際にはがきを書いて、相手とやり取りを行った一連の具体的な事例を、子どもたちが発表する場として、「平成 26 年度はがきでコミュニケーション全国発表大会」を実施します。

このはがきのやり取りを通じて、子どもたちの伝える力やコミュニケーション力を育むことを目的とします。

2 実施機関

日本郵便株式会社

3 応募期間

2014（平成 26）年 7 月 1 日（火）から同年 10 月 15 日（水）まで（当日消印有効）

4 全国発表大会日程等（予定）

- (1) 日時：2015（平成 27）年 1 月 25 日（日）予定
- (2) 会場：東京又は東京近郊の会場

5 テーマ

「大切な相手」を思い浮かべて、伝えたい気持ちをかいて、おたよりで交換しよう！

6 主なやり取りの例

- ・ 日常生活の中で、仲の良い友達や遠くに住んでいる祖父母、転校していった友達等「大切な相手」を思い浮かべ、普段は言葉にしてこなかった感謝の気持ちなどを伝えるはがきのやり取り。
- ・ 人と人、地域と地域とのつながりとして、特に、地域の一人暮らしの世帯や老人ホームにお住まいのお年寄りの方々など、今までに面識のないの方々とのはがきのやり取り。

など

7 応募資格

「手紙の書き方体験授業」を受けた小学 1～6 年生

8 応募区分

- (1) 低学年の部（小学 1 年生、2 年生）
- (2) 中学年の部（小学 3 年生、4 年生）
- (3) 高学年の部（小学 5 年生、6 年生）

9 応募ブロック

- (1) A ブロック：北海道・東北（青森/岩手/宮城/秋田/山形/福島）・関東 I（茨城/栃木/群馬）
- (2) B ブロック：関東 II（埼玉/千葉/神奈川/山梨）
- (3) C ブロック：東京
- (4) D ブロック：信越（新潟/長野）・北陸（富山/石川/福井）・東海（岐阜/静岡/愛知/三重）
- (5) E ブロック：近畿（滋賀/京都/大阪/兵庫/奈良/和歌山）・中国（鳥取/島根/岡山/広島/山口）
- (6) F ブロック：四国（徳島/香川/愛媛/高知）・九州（福岡/佐賀/長崎/熊本/大分/宮崎/鹿児島）・沖縄

※ 各ブロックの地域区分は、2013（平成 25）年度と同様としていますが、各ブロックの応募数

に大きなばらつきがあった場合は、審査に入る前に、各ブロックの応募数がほぼ同じになるように、各ブロック数及びその所属の再区分を行うこととします。

10 応募方法

作品は学校で取りまとめて応募してください（1名からでも応募可能です。）。

【応募される児童】

- (1) 別添 1 の応募用紙に必要事項を記入します。
- (2) 送ったはがき（コピーでも可）を応募用紙①の部分に貼り、送った時の気持ちを③に書きます。
- (3) 相手からもらったはがき（コピーでも可）を応募用紙②の部分に貼り、もらった時の気持ちを④に書きます。
- (4) できあがった応募用紙を所属の学校の先生に提出します。

■ 応募用紙の記載例

あいてにおくるはがき

あいてからおくられてきたはがき

事務欄

応募用紙

ふりがな
おなまえ

山田 みき

やまだ

学年 組
4 1

性別
男

年齢
4

学校種別
小学校

応募部門
 低学年(1・2年生) 中学年(3・4年生) 高学年(5・6年生)

はがきでコミュニケーション全国発表大会

※応募者(本人)が家族の同意を得て記入してください。

はがきは、だれにおくりましたか？

おじいちゃんとおばあちゃん
(例)ともだち、てんこうしたともだち、いとこ、いなかのおじいさん・おばあさんなど

① 相手に送ったはがきを貼る。

相手に送る前
(ポストに投函する前)に、はがきのコピーを取ってください。

② 相手から送られてきたはがきを貼る。

必要事項を記入

③ 送った時の気持ちを書く。

④ 相手から返事をもらった時の気持ちを書く。

【所属学校の先生】

- (1) 児童から提出された応募用紙を取りまとめ、別添 2 の団体取りまとめ用紙に必要事項を記入します。
- (2) 団体取りまとめ用紙及び応募用紙はコピーして控えとして手元に残してください。
- (3) 取りまとめたものを封筒等に入れ、項番 11 の応募先に送付します。

※ 団体取りまとめ用紙がなかったり、記入内容に漏れがあると、学校への参加賞の発送ができませんので、必要事項を全て記入してください。

11 応募先

〒104-0033

東京都中央区新川 2-22-1

日本郵便株式会社 平成 26 年度はがきでコミュニケーション全国発表大会事務局

12 審査基準

- (1) 送ったはがきは、応募テーマを踏まえ、文章や絵などにより伝えたいことが表現されているか。
- (2) 「はがきを送った気持ち」は、「はがきを送って、相手に伝えなかったことは何か」という観点から、送った時の気持ちが十分に表現されているか。
- (3) 「はがきをもらった気持ち」は、相手から送られてきたはがきをもらった時の気持ちや感動が十分に表現されているか。
- (4) はがきのやり取り全体として創意工夫があり、表現力に優れているものか。

13 応募に当たって

(1) 形式

やり取りにははがきを用いてください。

【サイズ等】

■大きさ：縦 14.0～15.4 cm×横 9.0～10.7 cm

■重さ：2～6g

■材質：紙

※ 日本郵便株式会社発行の郵便はがきは、この条件を満たしております。

(2) 作品

- ・相手に送るはがきは、本人の創作で未発表のものに限ります。
- ・個人間での郵便のやり取りに限ります（友達、父母、祖父母及びお世話になった人など）。
- ・相手に送る前（ポストに投函する前）に、はがきをコピーしてください。
- ・表現方法は、文字、絵、写真（写真は自分で撮ったもの）など自由とします。
なお、表現方法の違いが審査に影響することはありません。

(3) 著作権等

- ・著作権等による争議が生じた場合、日本郵便株式会社は一切の責任を負いません。
また、著作権等の侵害に抵触する恐れのあるものは応募を受け付けません。
なお、本人の創作でないと認められた場合には、入賞を取り消す場合があります。
- ・応募作品の諸権利は、日本郵便株式会社に帰属します。
- ・応募点数は、1人1点とします。
- ・作品の返却はいたしません。

14 後援

総務省、文部科学省

15 各賞（予定）

総務大臣賞、文部科学大臣賞、日本郵便社長賞、各ブロック最優秀賞及び同優秀賞等を予定しています。

また、応募された方全員に参加賞をプレゼントします。

さらに、地域の一人暮らしの世帯や老人ホームにお住まいのお年寄りの方々など、今までに面識のない方々とのはがきのやり取りを行った全ての学校に「ふれあい学校賞」を、対象の作品を

応募された方全員に「ふれあい参加賞」を予定しています。

16 個人情報

本発表大会でご応募いただきました皆さまの個人情報は、厳重に管理し、次の目的で使用させていただきます。

- 入賞者及び入賞した事実の公表
- 賞品等の発送
- 報道機関を含めた関係者への情報提供
- 日本郵便株式会社主催の手紙振興イベントのご案内
- 日本郵便株式会社作成の小学校などへ配布する手紙に関する教材の発送

使用に当たって、作品のほか、応募用紙に記載された氏名、都道府県名、学校名、学年等を掲載させていただきますので、あらかじめご承諾の上、ご応募ください。

その他、個人情報の取り扱いについては、日本郵便株式会社 Web サイトをご覧ください。

<http://www.post.japanpost.jp/privacy.html>

17 お問い合わせ先

平成 26 年度はがきでコミュニケーション全国発表大会事務局

【電 話】 03-3555-8239

【受付時間】 10:00 から 18:00 まで（土日休日を除く）

【開設期間】 2014（平成 26）年 6 月 13 日（金）から 2015（平成 27）年 3 月 31 日（火）まで
※ 2014（平成 26）年 8 月 11 日（月）から同年 8 月 15 日（金）まで及び同年 12 月 29 日（月）から 2015（平成 27）年 1 月 2 日（金）までを除く。